

中原区地域支え合い活動委員会

令和7年度 活動報告

設置年度	平成24年度～
委員長名	大屋 正勝（自治会長）
委員の人数	13名
見守り対象者数	3名（内訳：週1配食2名、ゆるやかな見守り1名）
主な活動	見守り訪問活動、美化活動、防災研修

令和7年度の主な活動紹介

見守り訪問活動



美化活動



防災研修



胸骨圧迫は意外に力が必要だから大変だわ💧



【今年度取り組んだこと】

- ・**見守り訪問活動**：配食による見守り訪問では「いつもおいしいお弁当をありがとうございます。」と大変喜ばれています。訪問を通して対象者とよい関係ができて、配食担当が変わると「〇〇さんどうしたの？体調崩してない？」と対象者からも気かけられるほどになりました。また新たな取り組みとして避難行動要支援者名簿を活用した見守り訪問を始めました。訪問をすることで名簿だけでは見えなかったたくさんの気づきを得ることができ、改めて有事に備え、つながることの大切さを実感することができました。
- ・**美化活動**：月に1度定期的に宜野湾中学校前・赤道老人福祉センター周辺の環境整備を行っています。これからも地域住民や学生が気持ちよく過ごせる町づくりを目指し取り組んでいきます。
- ・**防災研修**：区民にも参加を呼びかけ総勢29名で救急救命講習/名護市防災センターへの視察研修を行いました。研修を通して救急時の適切な対応や災害の疑似体験から防災・減災へ向けて何ができるのかを考える良い機会となりました。